

2021年度NIE兵庫セミナーアンケート結果 6/23(水)神戸山手女子、愛徳学園、オンライン開催

※参加枠…【山】神戸山手女子、【愛】愛徳学園、【オ】オンライン

①記者講演について	
1	【オ】未聴講。なぜなら、新聞社サイドからNIEを実践・提供する身として時間を割く必要を感じないテーマ、スピーカーだったため。
2	【オ】生徒にはわかりやすい内容だったのではないのでしょうか。特に中国での箇所は、写真も多く、興味深いものでした。
3	【山】大変興味深く拝聴しました。
4	【オ】現場取材の経験談をお聞かせいただき、緊張感かつ臨場感ある貴重なお話でした。世界のリーダーと直接会われた体験や紛争地帯・人権問題の発信地などへの体当たり取材経験を伺い、他国の人間の思考や慣習を知るよい機会となりました。社会科の教材としても道德の教材としてもたいへん有益なお話でした。
5	【愛】恥ずかしながら、通信社のしくみを改めて知りました。とても勉強になりました。また特派員の活躍によってわれわれに情報が即座に、詳しく、深く伝わってくることを知りました。ただ、危険と隣合わせであるところも実感がわきました。ありがとうございました。
6	【オ】世界で活躍する女性のお話が伺えて、嬉しかったです。生徒にも聞かせたいと思いました。
7	【オ】大変良かった。貴重なお話でした。
8	【オ】共同通信・時事通信という団体がどのようなところなのか、よく理解できました。一人で何役も…という内容、どの世界も同じなのだと感じました。
9	【愛】就職前後の「職業として記者」への考えや思いの変遷、現地駐在の特派員の体験は、生徒の皆さんにも刺激になったのではないのでしょうか。リモートで視聴しました。仕方のないことでは、場の空気感を共有する感覚が乏しい、との思いは否めませんでした。
10	【オ】かつて中国の日本人学校で教鞭をとった経験があり、丸山さんの言われていることが実感としてわかりました。日本でメディアが報道していることと実際に現地で起こっていることが違っていることも多々ありました。今日は、「情報」にあふれています。検索すればいくらでも「情報」が手に入ります。「情報」を取捨選択し、情報をうのみにせず自分の頭で考えることの大切さを子どもたちに伝えたいものです。
11	【愛】時事通信社の特派員経験のエピソードを中心に、臨場感あふれる興味深い講演でした。愛徳学園の生徒もきっと学びが深かったと思います。
12	【オ】丸山実子神戸総局長の話が、大変興味深かったです。私も学生になった気分で聞かせていただきました。通信社という情報を速報する会社のことから特派員の仕事まで、知らなかったことがたくさんありました。特に中国での取材について、厳しい監視や取材規制新疆ウイグル自治区のお話、などの困難に立ち向かいながら取材を続けられる姿に感銘を受けました。やる気・広い視野・好奇心は、自分もこれから意識したいと思いました。

13	<p>【オ】女性支局長のご講演は大変良かったです。ちょうど女子校での授業ということで、生徒さんの中には自分の将来と重ねた人もいるかもしれないと思いながら聞いておりました。</p> <p>新聞社の女性管理職は今では珍しくはないものの、まだまだ少数派かと思うので、メディアの世界で活躍している女性がいるということを社会に知らせる意味でも、とても良かったと思います。</p>
14	<p>【愛】・実際に現場でお仕事をされておられる記者の方のお話は興味深いものだった。</p> <p>・一般紙の記者さんではなく、時事通信社にご所属、というのも興味深かった。</p> <p>・パワーポイントが簡潔だった。（私はたくさん文字を入れてしまうので、反省。）</p> <p>・今回の参加者が、生徒、教員など様々な立場だったせいか、少し対象がわかりにくいという感じを受けた。</p>
15	<p>【山】中国に赴任されていた頃の話が非常に興味深かった。新疆ウイグル自治区の話などはもう少し話を伺いたかった。</p>
16	<p>【オ】現場の様子を知ること、新聞記事の裏側を生徒に教えることができる現場を知る記者の方の講演は毎回面白く、興味を持って聞かせていただいております、今回も大変面白かったので、またお話を伺いたい。</p>
17	<p>【オ】実際に海外での取材の話聞いて、海外での仕事の大変さ、派遣先の国によって状況が違うことなど、生徒にとってもいい社会勉強になったと思います。</p>
18	<p>【オ】普段接することができない世界の話をうかがえて、大変興味深く拝聴いたしました。また、基本的なことでも恐縮ですが、通信社と実際の記事の関係など、普段は気にとめずにおりましたので、とても勉強になりました。</p>
19	<p>【オ】普段あまり知ることのない通信社の仕事を丁寧に説明していただき参加生徒もよく理解できたと思う。やる気、好奇心、広い視野を信条により真実を知ろうとする丸山氏の取材姿勢がよく伝わった。バイデン、習近平等今後の世界の行く末にも大きく影響を与える人物であるが、あくまでも生身の人間が世界を動かしているという事を改めて感じた。</p>
20	<p>【オ】現役の女子高生たちに向けての講演とのことで、人選、内容ともに素晴らしく、彼女たちが将来に夢と希望をもって今後の進路を選択する上での一助になる講演だったなと思いました。</p>
21	<p>【オ】海外特派員の方からのお話は、普段なかなか聴くことができないこともあってとても興味深いものでした。記者という仕事は、好奇心や広い視野がないと難しいものであると感じた反面、この仕事を通して時事や文章力、異文化理解を身につけていく、また新しいことに挑戦したり知ったりするところがこの仕事の魅力ややりがいであることを理解することができました。丸山様のように制約のある日々を送っているわけではないと思いますが、私も一日一日を大切に、日々勉強という姿勢をもって過ごしていきたいと改めて感じました。</p>

22	<p>【山】興味津々のお話を沢山ありがとうございました。もっと時間が有れば、もっと聞きたかったですし、生徒さんと同じように質問もしたかったです。特派員や記者になりたいという生徒が、うちの中学校では見受けられなかったの(スポーツ関連につきたいという生徒は、スポーツ記者も含まれていたかもしれませんが)、身近にいなかったせいかもしれないとも思い、生徒達が丸山さんのお話を聞くと、視野が一步広がるかもしれないと思いました。</p>
<p>②ワークショップについて</p>	
1	<p>【オ】Zoomのチャットにも書き込みましたが、見る聞く体験する(ロイロノート・スクール)のすべてが初めてのことばかりで、勉強かつ刺激になりました。ただし、ロイロノート・スクールを使ったふたコマ目の講義については、率直に言って違和感も禁じ得ませんでした。頭に浮かんだことばは、NIE実践には「複雑すぎ/高度すぎ/オーバースペック/マニアック」など。プログラミングや英語の必修化、コロナ禍対応とただでさえも負担増になっている多くの先生にしてみれば、紙ベースのNIEですら「オン」することがためらわれても不思議がないなか、ハードルをさらにあげかねない実践例という面もあるように感じました。</p>
2	<p>【オ】ワークショップは、現場の取り組みがよくわかったのですが、オンラインでは伝わりにくいと思いました。ホワイトボードの文字も見えにくく、事前に資料を配布するか、画面に大写しするとか、すればよかったですでしょうか。</p>
3	<p>【山】神戸山手のワークショップも、実際にiPadを触りながら体験することができて、よい機会をいただき、とてもおもしろかったです。ただ、神戸山手会場には中高生の姿がなかったので、学生の反応がわからなかったことが残念でした。神戸山手では、オンラインがスムーズに運ぶよう、先生方が細やかに配慮されながら、進めておられました。</p>
4	<p>【オ】小学校でも新聞を通してさまざまな活動ができることがわかりました。一つの話の話題の記事をもとに、自分の感想を書き、他の人に意見を聞きに行き、それを元にまた自分の意見を書いてまとめていくという授業は本校でもしてみたいと思いました。主体的で対話的な活動にできそうなので、継続的に実践してみたいと思います。</p>
5	<p>【オ】神戸山手女子中学校高等学校、社会科、近藤先生のお話は国語科でも応用できる学習の進め方だと思いました。愛徳学園中高等学校、米田先生のお話は複数の新聞社の記事比較などが簡単にできる方法でした。学習の入り口としての「比較」、「対比」に合致していました。</p>
6	<p>【愛】ロイロノートを活用することがはじめてだったので、思考ツールなどとても便利だと思いました。西宮市でも1人1台のパソコン配布の中、マイクロソフトのteamや、eライブラリなどの学習支援ソフトの活用です。NIEを通して、今後も生徒自身が幅広く活用できるような授業作りをしていきたいです。</p>
7	<p>【オ】近藤先生のワークショップだけしか参加できませんでしたが、初心者にも取り組みそうな内容なのが良かったです。</p>
8	<p>【オ】zoom参加であったので、手元の資料を見ながらお話を聞けた。参加型という感じではなかったところが少し残念でした。</p>

9	【オ】 ワークショップをすると、ほぼ必ず「それを使って何か行ってみたい」と思っています。自分の中でいつも、「使うことによる教育効果」より「使うこと」が優先になりそうになり、困っています。
10	【愛】 授業感覚でICTを使う機会がこれまでになかったので、良い体験となりました。出前授業でアナログに新聞を使う枠を越え、ICTとの複合的な学びの仕組みを模索したいと考えています。
11	【オ】 ・シンキングツールの活用に変に興味を持ちました。一時期、「参加体験型」の道徳の学習が注目があびランキング等の手法が用いられたことがありました。当時は、ICTがなく、もちろん紙を用いて授業をすすめていました。 ・ICTとシンキングツールをを活用することで、全員の考えを一つの画面で見ることができます。多様な考えに触れることが大きな学びとなります。 ・そこから、様々な考えを聞き、議論する中でより深まっていくと思います。新聞で扱われる社会的事象は、このような学習に最もフィットしていると思いました。
12	【愛】 私もICTの超初心者なので、後半の方のワークショップは、実際にタブレットを使って体験できたので、いい経験でした。
13	【オ】 神戸山手女子高でのワークショップのみ、少しだけ聞くことができていました。工夫されたワークシートや、生徒相互の情報交換を通して更に深めていく実践を学びました。それを元に、若者BOXへの投稿を作成する活動も面白いと思いました。
14	【オ】 業務で全部は聞けなかったのですが、投書から入っていく神戸山手女子の実践は、分かりやすく思考も深まる内容であったと思います。愛徳学園のロイロノートワークショップは参加できず聞くだけでしたが、NIE授業におけるメディアや情報の価値付け・分析への「思考ツール」の活用方法が示されており、個人的にも勉強になりました。
15	【愛】 ・山手女子さんの取り組みは、すぐにでもやってみよう、と思える内容で大変参考になった。 ・新聞記事を活用し、自分だけで完結するのではなく交流を促している点、コンクールという出口を示している点がよかった。 ・愛徳学園さんの取り組みは、GIGAスクールの流れのなかで、ICTというツールに引っ張られるのではなく、しっかりと思考させるためのICTになっていて、大変参考になった。 ・本学でもロイロノートを導入しようと、準備をしているところなので非常にありがたい研修でした。
16	【山】 初心者のためのということで非常に敷居が低く大変ありがたかった。ロイロの基本的な活用方法も参考になりました。
17	【オ】 ワークシートを使って、コロナ対策もしながらプリント上で意見交流していく方法を教えていただきました。また、何かの機会にまねしてみたいです。

18	【オ】 概要のご説明も、門外漢の当方にとっても、大変わかりやすく、ありがたく存じました。新聞と生徒のみなさんの関わり方を拝見し、また投稿にも積極的に応募されていることを知り、すばらしいなと思いました。また、具体的にロイロノートの活用方法をご紹介いただき、実際に操作もさせていただけて、楽しく参加させていただきました。シンキングツールのことも知ることができて、大変勉強になりました。
19	【オ】 ワークショップ①②とも新聞を題材に、それぞれが考え、思考を発展させていくツールとして有用であり、今後より改良発展していける可能性を感じた。
20	【オ】 勤務時間の関係で、残念ながらワークショップには参加できませんでした。
21	【愛】 今までには実際紙に書くことを重要視し、書くことで理解や考えが深まると考えていましたが、実際にICTを用いて何度も自分の考えを修正することでも考えが深まることを実感しました。ただ、適切な問いを立て適切なシンキングツールを用いないとかえって妨げになるとも思いますので、今回お聴きしたことを実践する中で、生徒に考える力をつけさせるための方法を考えていきたいと思います。ありがとうございました。
22	【オ】 教育実習中にICTを活用した授業を行っていましたが、こういった使い方もあるのかという風に学ぶことができたワーク内容でした。私は、生徒に考えさせるという学習活動を増やした授業の展開を目指していましたが、なかなかうまくいかず悩んでいました。ですが、ロイロノートというものを初めて使用し、シンキングツールを使った授業を実際に体験してみたことで多くのヒントを得ることができました。ただ、振り分けさせるのではなく、高学年には要素まで考えさせるというところがとても面白いと感じ、機会があれば次はこの内容を活用した授業を展開していきたいと思いました。
23	【山】 神戸山手女子での近藤先生の説明は、大変わかりやすく、今後の参考になりました。受講して良かったです。
③開催日時・時期について	
1	【オ】 今回のような時間帯でいいのではないのでしょうか。
2	【オ】 ちょうどこの時期は学校行事もないので傾聴することができました。
3	【オ】 水曜放課後の時間帯は、会議が入りやすく、すべて参加できなくて残念でした。
4	【オ】 開催校・協力校の実態に合わせて行う。
5	【オ】 授業実践の公開授業などでなく、ワークショップ等だけの場合は長期休業日などと助かります。平日の昼一番はなかなか時間の調整が難しいです。
6	【愛】 平日よりも、週末開催の方が公立学校の教員も参加しやすいでしょうか。現場の先生方の出席が少ないと感じました。
7	【愛】 夏休みでもいいのでは。
8	【オ】 よかったです。
9	【愛】 今回ぐらいの時期がよい。
10	【オ】 今回は非常事態宣言が出ており、出張がためらわれたため、オンラインが大変ありがたかったのですが、職場で授業の合間に聞くとすると、周りの職員の方から話しかけられたりセミナーに集中することができませんでした。申し訳ありません。その反面、何のセミナーを聞いているのかなど周囲から聞かれるため、NIEについてお知らせすることができたり、周りの先生方のNIEについての取り組みなどを伺うことができたという面がありました。

11	【オ】 オンラインでの平日開催は、学校勤務の先生は、参加しにくいかなと思いました。まだ出張で出かけられた方が参加しやすいかな…と。
12	【オ】 期間限定でオンデマンド配信のようなことをしていただけますと、勤務時間の制限なく閲覧できたのではないかと思います。（厚かましい意見で申し訳ございません。）
13	【オ】 大学ではなかなかタブレット端末などを活用した授業の仕方を学ぶことができないので、教育実習前に知ることができたらよかったなというように思いました。できれば教育実習開始前の3月4月に開催していただけると嬉しかったです。
14	【山】 特にございませませんが、夕方以降や土日の方が、先生方が参加しやすいのかと思います。
④テーマについて	
1	【オ】 日本でNIEが提唱されて36年、NIE実践指定校制度が始まって25年・四半世紀、いちどNIEを「NIE界限」の外からレビュー・アセスメントするというテーマのセミナーが、兵庫発か他の都道府県発かを問わず開催されることを希望・期待します。
2	【オ】 兵庫県教育長もおっしゃっていましたが、紙ベースと電子データベースが共存していく形の授業形態が好ましいと思います。大規模災害等が発生すれば電気や水道等ライフラインの断絶がおきます。その時に情報通信として頼りになるのは原始的なガリ版印刷等人力を駆使したもの（紙ベース）にならざるを得ないでしょう。これからのこどもたちには、偏ることなく、どちら（電子機器操作による情報通信・筆記による情報伝達能力）にも対応できるスキルを身に付けていただきたいと思います。
3	【愛】 実際に、生徒が思考ツールを活用したり、2校でのオンラインでの意見交流なども見てみたいです。
4	【オ】 コロナ禍をくぐってNIEがどのように変化してきているか。変わるもの変わらないもの。
5	【オ】 当たり前のことではありますが、「新聞を授業に活用する方法」の事例が中心なので、たまには「生徒が新聞自体に興味を持つ」ための事例が見てみたいな、と思っています。（「新聞を授業に活用する」ことは間接的に「生徒が新聞自体に興味を持つ」に繋がっているとは思いますが、ここでは間接的でなく、直接的に「生徒が新聞自体に興味を持たせる授業」ととらえていただけますと幸いです）
6	【愛】 NIEでは一般的な社会や国語だけでなく、理系や図工などでのNIE活動の実践や児童生徒の変容を知る機会があれば、うれしいです。
7	【オ】 一人一台の端末の時代となりました。今回同様 NIEとICT の相乗効果を考えていきたいです。
8	【愛】 今回に引き続き、ICT教育と新聞、メディア、NIEがどうなっていくのか、興味があります。
9	【山】 今回のようなICTを絡めたテーマ。
10	【オ】 記者講演を今後も希望します。また、記者の方がどのように文章力を磨いておられるのか、新聞社の中で新人をどのように教育されているのか興味があります。学校教育で文章力を鍛える方法が見つけられると思うのでお話が聞きたいです。

11	【オ】 企業活動や社会活動を積極的に行っている人物（比較的若い層）に新聞の活用の仕方 や新聞の新しいコンテンツのアイデアなどを聞く。
12	【山】 今回は、これで満足しております。
⑤その他	
1	【愛】 とても充実した研修会でした。ありがとうございました。集まった方々で、少し座談 会なんかもできたらよかったです。またよろしく願いいたします。
2	【オ】 NIE実践をされている先生方との気さくな情報交換の場をご提供いただけると嬉しい です。
3	【愛】 今回のセミナーで満足感が低かった点は、質疑応答の時間が少なかったことでした。 ICTは手法や展開の紹介は充実していましたが、活用の現場やの児童の様子など、踏み込ん だ質問をするには時間的な余裕が見つけられませんでした。ご参考まで、大阪府のN I Eセ ミナーでは、記者講演や実践報告など、プログラムが一通り終わった後、長めの質疑応答の 時間を確保して講師とやりとりをします。
4	【オ】 個人的には、記者講演を聞いている生徒さんの様子がもう少し映れば、臨場感が増し てよかったのではないかと思います。
5	【オ】 今回、何も知識や実践経験もないにもかかわらず、参加をお許しいただきまして、あ りありがとうございました。具体的な教室での活動例を見せていただくことができ、NIEについ て、少しイメージもふくらみました。今後、貴ホームページに紹介されていることを拝見さ せていただきながら、情報収集してみたいと思います。ありがとうございました。
6	【山】 勤務している中学校とタブレットが違いました。神戸市の公立中学校で一般に使われ ているタブレットでやっていただけると、もっとありがたかったです。でも違いが少しわ かって良かったです。